

令和5年度 教育計画						学校番号 60	
伊予市立北山崎小学校							
校長名	西尾 知照	学級数	14 (2)	児童 生徒数	243	教職員数	21



令和5年度 伊予市立北山崎小学校では、

夢と希望をもち、たくましく生きる北山っ子

を育てます！

校訓 **いきいき にこにこ たくましく**

**いきいき学習・生活**

**【知】 確かな学力**

- 学習習慣の確立  
(読書、聞く・話す・読む・書く)
- 個に応じた指導の充実



**にこにこ笑顔であいさつ**

**【徳】 豊かな心**

- 夢や目標に向かって努力する子
- 特別支援教育の充実と  
人権・同和教育の推進
- 元気でさわやかなあいさつ



**気力・体力たくましく**

**【体】 健やかな体**

- 生命を尊重する心の育成  
とたくましい体力づくり
- 基本的な生活習慣の定着



地域の人的・物的資源の活用

保護者・地域・関係機関による学校支援体制の構築

やりがいと温もりのある職場づくり

指導力ある教師 人間力ある教師 笑顔あふれる教師

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">重点目標</p>	<p>学校の教育目標 「夢と希望をもち、たくましく生きる北山っ子の育成」</p> <p><b>1 【知】 確かな学力を育てる教育の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習習慣（読書、聞く・話す・読む・書く）の確立と地域の人的・物的資源の活用</li> <li>・ 一人一台タブレットを活用した個に応じた指導の工夫</li> </ul> <p><b>2 【徳】 豊かな心を育てる教育の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夢や目標に向かって、粘り強く努力を続ける児童の育成</li> <li>・ 個を伸ばす特別支援教育の充実と自尊感情を育む人権・同和教育の推進</li> <li>・ 笑顔と元気な声で、さわやかなあいさつができる北山っ子の育成</li> </ul> <p><b>3 【体】 健やかな体を育てる教育の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自他の生命を尊重する心の育成と年間を通した体力づくりの充実</li> <li>・ 家庭と連携した基本的生活習慣の定着と命を守る安全教育の徹底</li> </ul>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">管理運営</p>	<p><b>1 人的管理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 笑顔あふれる教師集団・やりがいと温もりのある職場づくり</li> <li>・ 教職員の資質向上を図る研修の充実と服務規律の厳正</li> </ul> <p><b>2 物的管理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゆとりと温もりのある美しい教育環境の整備・充実</li> <li>・ 危機管理体制の確立と潜在危険除去による事故防止</li> </ul> <p><b>3 事務管理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 共同学校事務室と連携した不適切受給の防止と厳正な経理事務</li> <li>・ 個人情報管理の厳正な管理と校務支援システムを活用した迅速な情報処理</li> </ul>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">本校教育の特色</p>	<p>本校は、明治6年に森・本郡・尾崎・中村の4か村が連合して創設した鹿島小学校を起源としている。その後、明治19年に三島・稲荷・市場が合併して桂小学校と改名し、開校137年の歴史と伝統を積み重ねている。また、明治23年には三秋を加え、北山崎尋常小学校となり、現在の8地区による校区が形成された。</p> <p>開校以来、郷土に根ざした愛校心・愛郷心の教育が営まれ、地域住民の北山教育に対する関心や期待も大きい。「いきいき にこにこ たくましく」の校訓には、こうした地域住民の願いも込められ、受け継がれてきている。</p> <p>先人の築いてきたよき伝統を受け継ぎ、学校・家庭・地域が一層の連携を図りながら、地域に根ざした特色ある学校づくりを推進していきたい。また、北山っ子の生き生きとした様子や学校の日々の営みを、ホームページ、連絡メールや学校便り等により保護者や地域と情報共有することで、北山教育の充実とさらなる発展に努めていく。</p>